

## LM・ニュージーランド債券ファンド (毎月分配型)

### 運用報告書 (全体版)

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2014年2月28日～2024年2月15日まで	
運用方針	主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・ニュージーランド債券マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・ニュージーランド債券マザーファンド	主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月15日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

第55期	決算日	2018年9月18日
第56期	決算日	2018年10月15日
第57期	決算日	2018年11月15日
第58期	決算日	2018年12月17日
第59期	決算日	2019年1月15日
第60期	決算日	2019年2月15日

#### － 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「LM・ニュージーランド債券ファンド（毎月分配型）」は、2019年2月15日に第60期の決算を行いましたので、第55期、第56期、第57期、第58期、第59期、第60期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

当報告書に関するお問い合わせ先：

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

<http://www.leggmason.co.jp>

## ○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率			
	円		円	%	%	%	百万円
31期(2016年9月15日)	8,952		40	1.4	97.0	—	8,670
32期(2016年10月17日)	8,855		40	△0.6	97.7	—	8,495
33期(2016年11月15日)	8,983		40	1.9	97.8	—	8,425
34期(2016年12月15日)	9,661		40	8.0	98.0	—	8,611
35期(2017年1月16日)	9,444		40	△1.8	97.6	—	7,934
36期(2017年2月15日)	9,459		40	0.6	96.7	—	7,846
37期(2017年3月15日)	9,159		40	△2.7	96.8	—	7,559
38期(2017年4月17日)	8,861		40	△2.8	93.9	—	7,454
39期(2017年5月15日)	9,058		40	2.7	97.6	—	7,610
40期(2017年6月15日)	9,261		40	2.7	96.9	—	7,753
41期(2017年7月18日)	9,453		40	2.5	97.4	—	7,390
42期(2017年8月15日)	9,319		40	△1.0	95.3	—	6,933
43期(2017年9月15日)	9,173		40	△1.1	95.5	—	6,935
44期(2017年10月16日)	9,233		40	1.1	97.0	—	7,062
45期(2017年11月15日)	8,954		40	△2.6	97.7	—	6,802
46期(2017年12月15日)	9,027		40	1.3	96.4	—	6,780
47期(2018年1月15日)	9,196		40	2.3	97.5	—	6,816
48期(2018年2月15日)	8,957		30	△2.3	96.8	—	6,602
49期(2018年3月15日)	8,815		30	△1.3	97.6	—	6,477
50期(2018年4月16日)	8,967		30	2.1	96.5	—	6,167
51期(2018年5月15日)	8,637		30	△3.3	97.7	—	5,856
52期(2018年6月15日)	8,710		30	1.2	98.1	—	5,771
53期(2018年7月17日)	8,670		30	△0.1	97.8	—	5,704
54期(2018年8月15日)	8,358		30	△3.3	96.7	—	5,359
55期(2018年9月18日)	8,387		30	0.7	97.1	—	5,310
56期(2018年10月15日)	8,269		30	△1.0	96.7	—	5,180
57期(2018年11月15日)	8,704		30	5.6	97.9	—	5,405
58期(2018年12月17日)	8,727		30	0.6	98.0	—	5,302
59期(2019年1月15日)	8,442		30	△2.9	97.2	—	5,128
60期(2019年2月15日)	8,582		30	2.0	96.9	—	5,107

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			円	%		
第55期	(期 首) 2018年8月15日	8,358	—	—	96.7	—
	8月末	8,451	1.1	—	96.6	—
	(期 末) 2018年9月18日	8,417	0.7	—	97.1	—
第56期	(期 首) 2018年9月18日	8,387	—	—	97.1	—
	9月末	8,549	1.9	—	96.1	—
	(期 末) 2018年10月15日	8,299	△1.0	—	96.7	—
第57期	(期 首) 2018年10月15日	8,269	—	—	96.7	—
	10月末	8,459	2.3	—	96.3	—
	(期 末) 2018年11月15日	8,734	5.6	—	97.9	—
第58期	(期 首) 2018年11月15日	8,704	—	—	97.9	—
	11月末	8,818	1.3	—	97.6	—
	(期 末) 2018年12月17日	8,757	0.6	—	98.0	—
第59期	(期 首) 2018年12月17日	8,727	—	—	98.0	—
	12月末	8,483	△2.8	—	96.5	—
	(期 末) 2019年1月15日	8,472	△2.9	—	97.2	—
第60期	(期 首) 2019年1月15日	8,442	—	—	97.2	—
	1月末	8,575	1.6	—	96.4	—
	(期 末) 2019年2月15日	8,612	2.0	—	96.9	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

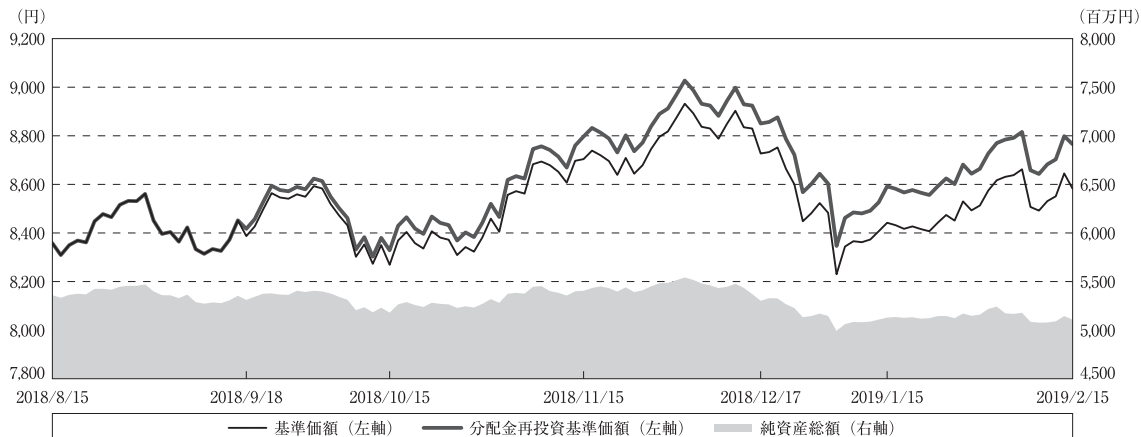
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

(2018年8月16日～2019年2月15日)



第55期首：8,358円

第60期末：8,582円 (既払分配金(税込み):180円)

騰落率：4.9% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2018年8月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は前作成期末比で上昇しました。公社債利金を手堅く確保したことに加え、公社債損益についても、債券利回りの低下を受けてプラスとなりました。さらに、為替相場がニュージーランドドル(NZドル)高・円安となり、為替損益もプラスとなりました。

当作成期のニュージーランド債券市場は、利回りが低下（価格は上昇）しました。期の前半は、2018年4－6月期のGDP成長率が予想を上回り、利回りに上昇圧力が加わる場面がありましたが、上昇幅は限定的となり、総じて横ばいでの推移となりました。期の半ばは、7－9月期の失業率が市場予想を上回る改善を示したことや、下落基調となっていたニュージーランドの株式相場が上昇したことなどを受け、利回りは上昇しました。しかしその後は、米国の利上げペースの加速観測が後退し、米国国債利回りが低下した影響などから、ニュージーランドの債券利回りも低下しました。また、米中貿易摩擦への警戒感から、安全資産とされる債券が買われたことも、利回りの低下要因となりました。期の後半は、7－9月期GDP成長率が予想を下回ったことから、利回りは低下しました。その後も、世界景気の減速懸念が意識されたことから、安全資産とされる債券を買う動きが優勢となり、利回りは低下しました。

社債セクターは、堅調な展開となりました。ニュージーランドの株式相場が底堅く推移したことや、ニュージーランド準備銀行（RBNZ）が政策金利を現行水準で据え置く方針を維持したことなどが、社債市場を下支えしました。

当作成期のNZドル・円相場は、NZドル高・円安となりました。期の前半は、ニュージーランドの2018年4－6月期GDP成長率が予想を上回ったことを受け、NZドルは対円で一時上昇しましたが、その後は売りに押される展開となり、概ね横ばいでの推移となりました。期の半ばは、ニュージーランドの7－9月期失業率が市場予想を上回る改善を示したことなどが好感され、NZドルは対円で上昇しました。下落基調となっていた株式相場が上昇に転じ、リスク回避姿勢が後退したことも、NZドル買い・円売りを促す要因となりました。期の後半は、ニュージーランドの7－

9月期GDP成長率が予想を下回ったことや、世界景気の先行き不透明感を背景にリスク回避姿勢が意識されたことなどを受け、NZドル売り・円買いが加速しました。しかし、当作成期末にかけては、株式相場が世界的に上昇基調となる中、NZドルは対円で上昇しました。ニュージーランドの10－12月期消費者物価指数（CPI）が予想を上回ったことも、NZドル買い・円売りを促す要因となりました。

ニュージーランド5年国債の利回り推移



ニュージーランドドル／円レートの推移



当ファンドは、「LM・ニュージーランド債券マザーファンド」を通じて、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。取得時において、原則として1社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3以上）の格付けが付与された、またはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債に投資しております。当作成期の運用に当たっては慎重な方針で臨みました。資産配分については、金融債などの社債を厚めとしました。また、ポートフォリオ全体の平均格付けは引き続き高位に保ちました。

## 分配金

(2018年8月16日～2019年2月15日)

当作成期の分配金につきましては、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
	2018年8月16日～ 2018年9月18日	2018年9月19日～ 2018年10月15日	2018年10月16日～ 2018年11月15日	2018年11月16日～ 2018年12月17日	2018年12月18日～ 2019年1月15日	2019年1月16日～ 2019年2月15日
当期分配金	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	0.356%	0.361%	0.343%	0.343%	0.354%	0.348%
当期の収益	27	16	30	27	18	28
当期の収益以外	2	13	—	2	11	1
翌期繰越分配対象額	492	479	479	476	465	463

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年8月16日～2019年2月15日)

項 目	第55期～第60期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(29)	(0.343)	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	(29)	(0.343)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.045	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 2 )	(0.020)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 1 )	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 等 費 用 )	( 2 )	(0.018)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	65	0.753	
作成期間の平均基準価額は、8,555円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○ 売買及び取引の状況

(2018年8月16日～2019年2月15日)

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第55期～第60期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
LM・ニュージーランド債券マザーファンド	千口 239,842	千円 270,922	千口 722,870	千円 819,994

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年8月16日～2019年2月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2018年8月16日～2019年2月15日)

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年8月16日～2019年2月15日)

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

(2019年2月15日現在)

### 親投資信託残高

銘	柄	第54期末		第60期末				
		口	数	口	数	評	価	額
			千口		千口			千円
LM・ニュージーランド債券マザーファンド			4,933,859		4,450,831			5,131,808

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2019年2月15日現在)

項	目	第60期末				
		評	価	額	比	率
			千円			%
LM・ニュージーランド債券マザーファンド			5,131,808			99.9
コール・ローン等、その他			2,876			0.1
投資信託財産総額			5,134,684			100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・ニュージーランド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(6,645,723千円)の投資信託財産総額(6,751,478千円)に対する比率は98.4%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売相場場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月15日における邦貨換算レートは、1ニュージーランドドル=75.29円です。



## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第55期末	第56期末	第57期末	第58期末	第59期末	第60期末
	2018年9月18日現在	2018年10月15日現在	2018年11月15日現在	2018年12月17日現在	2019年1月15日現在	2019年2月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	5,342,852,545	5,205,760,519	5,442,248,013	5,406,158,626	5,153,918,299	5,134,684,602
LM・ニューゼaland債券マザーファンド(評価額)	5,337,233,709	5,204,938,682	5,430,705,483	5,327,219,702	5,152,766,140	5,131,808,500
未収入金	5,618,836	821,837	11,542,530	78,938,924	1,152,159	2,876,102
(B) 負債	31,888,579	25,350,938	36,736,016	104,106,580	25,330,058	27,078,074
未払収益分配金	18,997,924	18,794,473	18,630,906	18,226,216	18,226,168	17,854,551
未払解約金	5,618,836	821,837	11,542,530	78,938,924	1,152,159	2,876,102
未払信託報酬	7,019,306	5,536,749	6,336,011	6,704,064	5,743,981	6,129,010
その他未払費用	252,513	197,879	226,569	237,376	207,750	218,411
(C) 純資産総額(A-B)	5,310,963,966	5,180,409,581	5,405,511,997	5,302,052,046	5,128,588,241	5,107,606,528
元本	6,332,641,492	6,264,824,341	6,210,302,233	6,075,405,588	6,075,389,499	5,951,517,260
次期繰越損益金	△1,021,677,526	△1,084,414,760	△804,790,236	△773,353,542	△946,801,258	△843,910,732
(D) 受益権総口数	6,332,641,492口	6,264,824,341口	6,210,302,233口	6,075,405,588口	6,075,389,499口	5,951,517,260口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,387円	8,269円	8,704円	8,727円	8,442円	8,582円

<注記事項>

(注1) 元本の状況

当作成期首元本額	6,412,331,195円
当作成期中追加設定元本額	317,266,240円
当作成期中一部解約元本額	778,080,175円

(注2) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は843,910,732円であります。

## ○損益の状況

項 目	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
	2018年8月16日～ 2018年9月18日	2018年9月19日～ 2018年10月15日	2018年10月16日～ 2018年11月15日	2018年11月16日～ 2018年12月17日	2018年12月18日～ 2019年1月15日	2019年1月16日～ 2019年2月15日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	44,639,203	△ 50,378,249	295,039,850	38,776,842	△148,698,867	107,612,412
売買益	48,256,168	1,366,489	298,862,012	43,449,655	548,900	112,193,397
売買損	△ 3,616,965	△ 51,744,738	△ 3,822,162	△ 4,672,813	△149,247,767	△ 4,580,985
(B) 信託報酬等	△ 7,271,819	△ 5,734,628	△ 6,562,580	△ 6,941,440	△ 5,951,731	△ 6,347,421
(C) 当期損益金(A+B)	37,367,384	△ 56,112,877	288,477,270	31,835,402	△154,650,598	101,264,991
(D) 前期繰越損益金	△ 880,945,333	△ 840,910,496	△892,323,882	△602,514,352	△582,888,485	△726,741,267
(E) 追加信託差損益金	△ 159,101,653	△ 168,596,914	△182,312,718	△184,448,376	△191,036,007	△200,579,905
(配当等相当額)	( 313,183,903)	( 308,489,991)	( 297,634,491)	( 291,248,566)	( 289,654,619)	( 276,835,920)
(売買損益相当額)	(△ 472,285,556)	(△ 477,086,905)	(△479,947,209)	(△475,696,942)	(△480,690,626)	(△477,415,825)
(F) 計(C+D+E)	△1,002,679,602	△1,065,620,287	△786,159,330	△755,127,326	△928,575,090	△826,056,181
(G) 収益分配金	△ 18,997,924	△ 18,794,473	△ 18,630,906	△ 18,226,216	△ 18,226,168	△ 17,854,551
次期繰越損益金(F+G)	△1,021,677,526	△1,084,414,760	△804,790,236	△773,353,542	△946,801,258	△843,910,732
追加信託差損益金	△ 160,485,018	△ 176,942,767	△182,312,718	△186,145,743	△198,150,764	△201,484,432
(配当等相当額)	( 311,829,285)	( 300,247,496)	( 297,713,994)	( 289,655,390)	( 282,597,932)	( 276,017,029)
(売買損益相当額)	(△ 472,314,303)	(△ 477,190,263)	(△480,026,712)	(△475,801,133)	(△480,748,696)	(△477,501,461)
分配準備積立金	-	-	113,654	-	-	-
繰越損益金	△ 861,192,508	△ 907,471,993	△622,591,172	△587,207,799	△748,650,494	△642,426,300

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	17,614,559	10,448,620	18,744,560	16,418,842	11,111,411	16,950,024
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	313,212,650	308,593,349	297,713,994	291,352,757	289,712,689	276,921,556
(D) 分配準備積立金	0	0	0	110,007	0	0
分配対象収益額(A+B+C+D)	330,827,209	319,041,969	316,458,554	307,881,606	300,824,100	293,871,580
(1万円当たり収益分配対象額)	( 522)	( 509)	( 509)	( 506)	( 495)	( 493)
収益分配金	18,997,924	18,794,473	18,630,906	18,226,216	18,226,168	17,854,551
(1万円当たり収益分配金)	( 30)	( 30)	( 30)	( 30)	( 30)	( 30)

## ○分配金のお知らせ

	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
1万口当たり分配金(税込み)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

### ◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

### ◇分配金を再投資する場合

お手続き分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

### ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

### ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

# LM・ニュージーランド債券マザーファンド

## 運用状況のご報告

第5期 決算日 2019年2月15日

(計算期間：2018年2月16日～2019年2月15日)

### － 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・ニュージーランド債券マザーファンド」の第5期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主にニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用を行います。 2. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主 要 運 用 対 象	ニュージーランド・ドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行います。
組 入 制 限	1. 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 2. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

## ○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
(設定日)	円	%	%	百万円
2014年2月28日	10,000	—	—	880
1期(2015年2月16日)	11,238	12.4	95.3	10,930
2期(2016年2月15日)	10,059	△10.5	97.2	13,346
3期(2017年2月15日)	11,249	11.8	96.2	10,756
4期(2018年2月15日)	11,375	1.1	96.3	8,683
5期(2019年2月15日)	11,530	1.4	96.4	6,748

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	騰 落 率
2018年2月15日	11,375	—	96.3	—
2月末	11,241	△1.2	96.2	—
3月末	11,190	△1.6	96.7	—
4月末	11,199	△1.5	96.5	—
5月末	11,136	△2.1	97.4	—
6月末	10,990	△3.4	96.6	—
7月末	11,227	△1.3	97.2	—
8月末	11,043	△2.9	96.5	—
9月末	11,223	△1.3	96.1	—
10月末	11,160	△1.9	96.2	—
11月末	11,688	2.8	97.5	—
12月末	11,295	△0.7	96.5	—
2019年1月末	11,474	0.9	96.4	—
(期 末)				
2019年2月15日	11,530	1.4	96.4	—

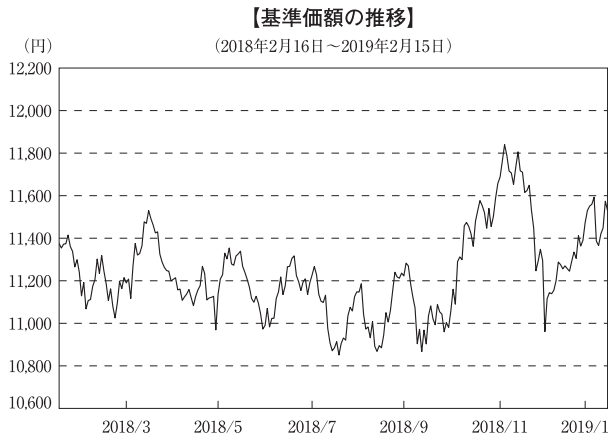
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### 期中の基準価額等の推移

(2018年2月16日～2019年2月15日)



### ○基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は前期末比で上昇しました。公社債利金を手堅く確保したことに加え、公社債損益についても、債券利回りの低下を受けてプラスとなりました。一方、為替損益については、為替相場がニュージーランドドル (NZドル) 安・円高となったことから、マイナスとなりました。

当期のニュージーランド債券市場は、利回りが低下（価格は上昇）しました。期の前半は、2017年10-12月期GDP成長率が予想を下回ったことを受け、利回りは低下しました。また、北朝鮮情勢を巡る地政学リスクや欧州政局の先行き不透明感などを受け、安全資産とされる債券買いが優勢となったことも、利回りに低下圧力が加わる要因となりました。期の半ばは、ニュージーランドの企業景況感が前月から悪化したことや、ニュージーランド準備銀行（RBNZ）が緩和的な政策金利の水準を相当な期間にわたって維持する方針を改めて示した

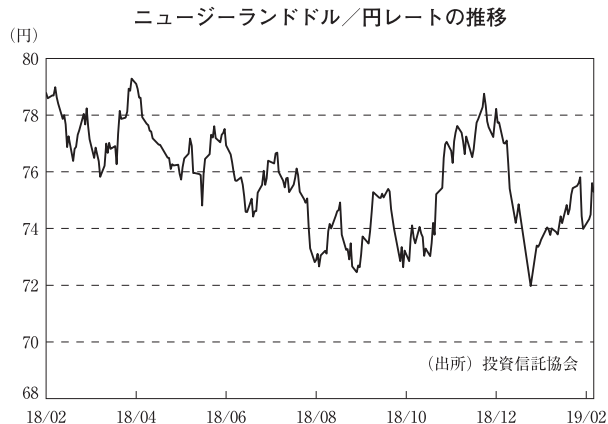
ことなどから、利回りは低下しました。また、米中貿易摩擦を巡る懸念が意識され、安全資産とされる国債を買う動きが強まったことも、利回りの低下要因となりました。期の後半は、利回りが一時上昇しましたが、米中貿易摩擦への警戒感が根強い中、利回りは低下に向かいました。当期末にかけても、ニュージーランドの2018年7-9月期GDP成長率が予想を下回ったことや、世界景気の減速懸念が意識されたことから、安全資産とされる債券を買う動きが優勢となり、利回りは低下傾向となりました。

社債セクターは、堅調な展開となりました。ニュージーランドの株式相場が前期末比で上昇したことや、RBNZが政策金利を現行水準で据え置く方針を維持したことなどが、社債市場を下支えしました。

ニュージーランド5年国債の利回り推移



当期のNZドル・円相場は、NZドル安・円高となりました。期の前半は、ニュージーランドの2017年10-12月期GDP成長率が軟調となったことなどから、NZドルは対円で下落して始まりました。北朝鮮情勢を巡る地政学リスクや欧州政局の不透明感などを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、対主要通貨で円を買う動きが強まったことも、対NZドルでの円買いを促す要因となりました。期の半ばは、RBNZが緩和的な政策金利の水準を相当な期間にわたって維持する方針を改めて示したことなどから、NZドル売り・円買いが優勢となりました。さらに、米中貿易摩擦を巡る懸念を背景に、リスク回避姿勢の強まりによるNZドル売り・円買いが強まりました。期の後半は、ニュージーランドの7-9月期失業率が市場予想を上回る改善を示したことなどが好感され、NZドルは対円で上昇しました。しかしその後は、ニュージーランドの2018年7-9月期GDP成長率が予想を下回ったことや、世界景気の先行き不透明感からリスク回避姿勢が改めて意識されたことなどを受け、NZドル売り・円買いが加速しました。当期末にかけては、株式相場が世界的に上昇基調となる中、NZドル買い・円売りが優勢となりました。



## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行い、信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。取得時において、原則として1社以上の格付機関から投資適格（BBB-/Baa3以上）の格付けが付与された、またはこれに相当する信用力をもつと運用者が判断する公社債に投資しております。当期の運用に当たっては慎重な方針で臨みました。資産配分については、金融債などの社債を厚めとしました。また、ポートフォリオ全体の平均格付けは引き続き高位に保ちました。

## ○今後の運用方針

当ファンドは、主としてNZドル建ての国債、州政府債、地方債、国際機関債、社債等を中心に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら組入債券の信用リスク、金利リスク等に配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。



## ○1万口当たりの費用明細

(2018年2月16日～2019年2月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 )	円 5 (5)	% 0.040 (0.040)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	5	0.040	
期中の平均基準価額は、11,238円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2018年2月16日～2019年2月15日)

### 公社債

外 国	ニューージーランド	国債証券 地方債証券 特殊債証券 社債券(投資法人債券を含む)	買 付 額	売 付 額
			千ニューージーランドドル	千ニューージーランドドル
		国債証券	5,588	9,235
		地方債証券	879	3,545
		特殊債証券	—	6,414
		社債券(投資法人債券を含む)	3,805	8,334
				(4,094)

(注1) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2018年2月16日～2019年2月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年2月15日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円	%	%	%	%	%
ニュージーランド	81,059	86,433	6,507,562	96.4	—	34.4	26.0	36.0
合 計	81,059	86,433	6,507,562	96.4	—	34.4	26.0	36.0

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
ニュージーランド		%	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円	
国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	6.0	300	328	24,708	2021/5/15
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	5.5	4,830	5,557	418,416	2023/4/15
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.75	750	787	59,323	2025/4/15
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	4.5	5,450	6,460	486,446	2027/4/15
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	3.0	2,320	2,488	187,366	2029/4/20
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	3.5	5,100	5,786	435,631	2033/4/14
	NEW ZEALAND GOVERNMENT	2.75	4,400	4,520	340,362	2037/4/15
	地方債証券	AUCKLAND COUNCIL	5.806	2,000	2,296	172,876
CHRISTCHURCH CITY HLDGS		3.4	430	440	33,188	2022/12/6
NZ LOCAL GOVT FUND AGENC		6.0	1,620	1,757	132,322	2021/5/15
NZ LOCAL GOVT FUND AGENC		5.5	2,950	3,319	249,904	2023/4/15
NZ LOCAL GOVT FUND AGENC		4.5	2,000	2,228	167,773	2027/4/15
特殊債券 (除く金融債)	AFRICAN DEVELOPMENT BANK	4.5	1,000	1,012	76,226	2019/8/27
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	3.875	300	305	22,965	2020/1/28
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	3.5	500	514	38,718	2021/5/15
	INTL BK RECON & DEVELOP	4.625	1,300	1,379	103,869	2021/10/6
	INTL FINANCE CORP	3.625	1,400	1,426	107,410	2020/5/20
	KFW	4.25	500	507	38,193	2019/11/6
	KFW	3.75	1,100	1,122	84,520	2020/5/29
	LANDWIRTSCH. RENTENBANK	5.375	1,400	1,589	119,701	2024/4/23
	NORDIC INVESTMENT BANK	4.125	500	510	38,461	2020/3/19
	NORDIC INVESTMENT BANK	3.875	1,000	1,068	80,462	2025/9/2
普通社債券 (含む投資法人債券)	ABN AMRO BANK NV	6.0	1,000	1,011	76,126	2019/6/17
	ABN AMRO BANK NV	5.75	1,500	1,548	116,606	2020/3/17
	ANZ BANK NEW ZEALAND LTD	5.43	400	400	30,138	2019/2/27
	ANZ BANK NEW ZEALAND LTD	4.48	1,100	1,126	84,820	2020/5/11
	ASB BANK LIMITED	4.4225	400	408	30,758	2020/2/25
	ASB BANK LIMITED	4.2	1,000	1,042	78,461	2022/2/24

銘	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
ニュージーランド		%	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円	
	普通社債券 (含む投資法人債券)					
	AUCKLAND INTL AIRPORT	5.52	600	638	48,089	2021/5/28
	AUCKLAND INTL AIRPORT	3.64	500	515	38,802	2023/4/17
	AUCKLAND INTL AIRPORT	3.97	1,400	1,463	110,159	2023/11/2
	AUCKLAND INTL AIRPORT	3.51	500	509	38,345	2024/10/10
	AUST & NZ BANKING GROUP	5.25	500	500	37,710	2019/3/13
	BANK OF NEW ZEALAND	4.426	300	308	23,196	2020/6/18
	BANK OF NEW ZEALAND	3.648	500	512	38,562	2023/11/16
	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	5.0	2,125	2,208	166,278	2020/9/16
	BNP PARIBAS	6.0	2,000	2,059	155,071	2020/1/17
	BNP PARIBAS	5.375	500	520	39,208	2020/8/21
	CHINA CONSTRUCT BANK NZ	4.005	500	512	38,589	2023/6/19
	COMMONWEALTH BANK AUST	5.125	1,650	1,669	125,669	2019/8/1
	CONTACT ENERGY LTD	5.8	1,000	1,007	75,875	2019/5/15
	COOPERATIEVE RABOBANK UA	5.375	1,000	1,013	76,306	2019/8/12
	COOPERATIEVE RABOBANK UA	5.125	600	617	46,511	2020/4/17
	DAIMLER AG	4.0	1,500	1,502	113,145	2019/4/8
	DANSKE BANK A/S	4.5	2,600	2,645	199,162	2020/3/17
	EXPORT DEVELOPMNT CANADA	3.75	500	509	38,384	2020/5/8
	FONTERRA COOPERATIVE GRO	5.52	500	514	38,728	2020/2/25
	FONTERRA COOPERATIVE GRO	4.33	500	518	39,061	2021/10/20
	FONTERRA COOPERATIVE GRO	5.9	1,110	1,204	90,718	2022/2/25
	FONTERRA COOPERATIVE GRO	5.08	750	812	61,149	2025/6/19
	GMT BOND ISSUER LTD	4.0	500	511	38,487	2023/9/1
	GMT BOND ISSUER LTD	4.54	700	732	55,122	2024/5/31
	KIWI PROPERTY GROUP LTD	4.33	700	719	54,159	2024/12/19
	KOREA DEVELOPMENT BANK	5.125	1,800	1,863	140,272	2020/11/13
	MERIDIAN ENERGY LIMITED	4.21	400	415	31,319	2025/6/27
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	5.625	1,000	1,022	76,999	2019/11/22
	ROYAL BK CANADA	4.625	500	509	38,362	2020/1/17
	SPARK FINANCE LTD	5.25	500	509	38,353	2019/10/25
	SPARK FINANCE LTD	4.5	1,000	1,047	78,867	2022/3/25
	SPARK FINANCE LTD	3.37	400	404	30,447	2024/3/7
	TOTAL CAPITAL INTL SA	5.0	854	861	64,888	2019/7/1
	TOTAL CAPITAL INTL SA	4.75	1,500	1,529	115,153	2020/1/6
	TOTAL CAPITAL INTL SA	5.0	420	435	32,811	2020/9/2
	TOYOTA FIN NEW ZEALAND	3.17	500	504	37,966	2023/9/12
	VOLKSWAGEN FIN SERV NV	4.25	1,100	1,113	83,816	2019/11/22
	WESTPAC NEW ZEALAND LTD	3.795	1,000	1,026	77,285	2021/4/28
	WESTPAC NEW ZEALAND LTD	3.72	500	514	38,756	2023/3/23
合	計				6,507,562	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2019年2月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 6,507,562	% 96.4
コール・ローン等、その他	243,916	3.6
投資信託財産総額	6,751,478	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(6,645,723千円)の投資信託財産総額(6,751,478千円)に対する比率は98.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月15日における邦貨換算レートは、1ニュージーランドドル=75.29円です。

## ○特定資産の価格等の調査

(2018年2月16日～2019年2月15日)

該当事項はございません。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年2月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,751,478,093
コール・ローン等	138,678,215
公社債(評価額)	6,507,562,580
未収利息	104,818,835
前払費用	418,463
(B) 負債	3,355,281
未払解約金	3,354,970
未払利息	311
(C) 純資産総額(A-B)	6,748,122,812
元本	5,852,494,302
次期繰越損益金	895,628,510
(D) 受益権総口数	5,852,494,302口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,530円

<注記事項>

- (注1) 元本の状況  
 期首元本額 7,633,753,224円  
 期中追加設定元本額 607,979,069円  
 期中一部解約元本額 2,389,237,991円
- (注2) 期末における元本の内訳  
 LM・ニュージーランド債券ファンド(毎月分配型) 4,450,831,310円  
 LM・ニュージーランド債券ファンド(年2回決算型) 1,400,689,789円  
 LM・ニュージーランド債券ファンド(適格機関投資家専用) 973,203円

## ○損益の状況 (2018年2月16日～2019年2月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	316,331,011
受取利息	316,385,314
支払利息	△ 54,303
(B) 有価証券売買損益	△ 230,242,591
売買益	181,769,028
売買損	△ 412,011,619
(C) 保管費用等	△ 3,014,738
(D) 当期損益金(A+B+C)	83,073,682
(E) 前期繰越損益金	1,049,394,726
(F) 追加信託差損益金	74,665,458
(G) 解約差損益金	△ 311,505,356
(H) 計(D+E+F+G)	895,628,510
次期繰越損益金(H)	895,628,510

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。